

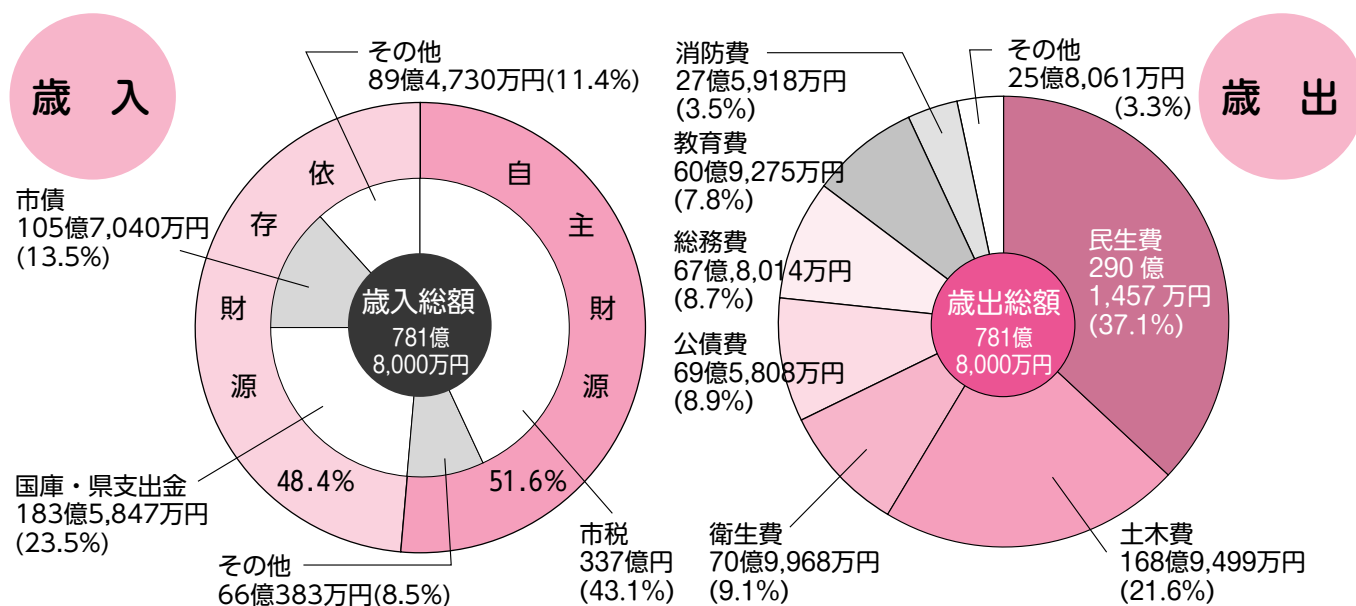
# 令和4年度予算を可決しました!

## 総額1,491億8,300万円

### 一般会計

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

令和4年度予算額	令和3年度予算額	比較増減	増減率
781億8,000万円	711億円	70億8,000万円	10.0%



#### 一般会計予算決算委員会での主な質疑

**問** 令和3年度と比べ固定資産税を増額する理由は。

**答** 令和3年度に限り実施した、新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した中小企業者等に対する固定資産税の軽減措置が終了したことによる増額を約12億3,700万円と見込み、これに家屋の新増築による増額や地価の下落による減額などを合わせて11億7,400万円を増額するものである。

**問** 地区センター整備事業の内容は。

**答** 旧西浦小学校の校舎及び体育館をリノベーションし、新西浦地区センターとして整備するために必要となる基本

構想の策定を行うほか、新愛鷹地区センターを建築するため、建設予定地の地質調査を行うものである。

**問** 令和4年度における商業振興に向けた取組は。

**答** 新たな個店の魅力向上に向けて、リブランディング企画塾を引き続き開催するほか、企画塾に参加した店舗のフォローアップや個店同士の連携を図るためのアドバイザー派遣を実施する。また、商店街に対しては、市民のニーズ等を分析し、新たな需要に適した商品やサービスの供給体制の構築を支援する。さらに、市民や商店街などと連携したイベントを開催し、まちなか

から狩野川までの人の流れを創出することで、誘客につなげていきたいと考えている。

**問** 企業立地促進事業の主な内容は。

**答** 企業の市内への進出や定着を図ることにより、地域経済の活性化や雇用の創出を促進するもので、令和4年度の交付予定は、企業の用地取得及び新規雇用への支援として、企業立地促進事業費補助金を4件に対し、合計1億6,871万9,000円、また、企業の設備投資への支援として、中小企業設備投資促進事業費補助金を3件に対し、合計3,502万5,000円が主なものである。

**問** 大平江川排水機場築造工事の内容は。

**答** 令和4年度は、門柱・流入水路・吸水槽・排出槽等の躯体部分の築造工事に着手するもので、令和6年度の供用開始を目指して整備を進めていく。

**問** 言語教育による表現力・読解力育成事業の内容は。

**答** 国際感覚とコミュニケーション能力を身につけた人材育成のため、言語教育を推進するもので、令和4年度は、言語科副読本の配付やALT(外国語指導助手)の配置のほか、英語のパフォーマンステストを新たに実施するものである。